

三月(弥生)

高野長英記念館の風景

春の息吹

蟄虫啓戸(すごもりむしとをひらく) 桃始笑(ももはじめてさく) 菜虫化蝶(なむしちようとなる)など春の訪れを知らせることばがあります 生命力を感じ 新たなるパワーがみなぎります そして公園内の人々のおだやかな姿をとおして 何気ない当たり前の日々の大切さ 小さな幸せを感じています

【撮影：2月28日】



雀始巢(すずめはじめてすくう) 桜始開(さくらはじめてひらく) 雷乃発声(かみなりすなわちこえをはっす)も 春の息吹を感じさせる表現なようです